



東京税関管内貿易概況（令和5年8月分）速報

令和5年8月分の管内貿易概況（速報）について、輸出は、対前年同月比が7.5%減となり、6ヵ月連続の減少となった。輸入は、同7.7%減となり、5ヵ月連続の減少となった。

その結果、差引額は11,155億円の輸入超過となった（191ヵ月連続）。

東京港 輸出は2ヵ月連続の減少、輸入は3ヵ月連続の減少
 輸出は、半導体等製造装置、電気回路等の機器及び農業用機械等が減少
 輸入は、ＩＣ、電算機類及び魚介類・同調製品等が減少

成田空港 輸出入ともに6ヵ月連続の減少
 輸出は、半導体等製造装置、科学光学機器及び有機化合物等が減少
 輸入は、医薬品、半導体等製造装置及び白金族の金属等が減少

羽田空港 輸出は7ヵ月連続の増加、輸入は6ヵ月連続の増加
 輸出は、再輸出品、医薬品及び科学光学機器等が増加
 輸入は、バッグ類、科学光学機器及び医薬品等が増加

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
管内	17,912	▲7.5%	22.4%	29,067	▲7.7%	32.6%	▲11,155
東京港	5,590	▲5.7%	7.0%	12,908	▲9.3%	14.5%	▲7,318
成田空港	11,804	▲9.4%	14.8%	14,605	▲7.5%	16.4%	▲2,802
羽田空港	364	53.5%	0.5%	661	96.6%	0.7%	▲297
全国	79,943	▲0.8%	100.0%	89,248	▲17.8%	100.0%	▲9,305
(単位：億円)							
為替レート：税関長公示レートの平均値 令和5年8月分			米ドル換算	142.23円/米ドル	前年同月：135.08円/米ドルと比べ5.3%の円安		

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
 東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
 成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
 羽田空港（羽田税関支署）、
 管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
 柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
 2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。(TEL 050-5533-6995)
 3. 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和5年8月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	822	-50.6	4.6
主 要 品 目 2	科学光学機器	775	-12.3	4.3
主 要 品 目 3	IC	648	3.8	3.6

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	半導体等製造装置	822	-50.6	4.6	台湾
減 少 2 位	無機化合物	189	-40.6	1.1	インド
減 少 3 位	有機化合物	151	-45.3	0.8	ドイツ
増 加 1 位	医薬品	495	26.6	2.8	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	3,310	4ヵ月連続の減少	-11.8	半導体等製造装置
対E U(注3)	1,824	2ヵ月ぶりに減少	-1.5	有機化合物
対アジア	11,232	6ヵ月連続の減少	-9.4	化粧品類
対中国(注4)	5,395	4ヵ月連続の減少	-2.9	
対ASEAN(注5)	2,890	5ヵ月連続の減少	-11.1	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	2,611	-12.6	9.0
主 要 品 目 2	IC	2,340	-17.3	8.1
主 要 品 目 3	通信機	1,692	0.8	5.8

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	IC	2,340	-17.3	8.1	台湾
減 少 2 位	医薬品	2,611	-12.6	9.0	米国
減 少 3 位	半導体等製造装置	265	-56.4	0.9	米国
増 加 1 位	航空機類	424	308.1	1.5	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	4,440	2ヵ月連続の減少	-6.6	医薬品	-1,130
対E U(注3)	4,890	12ヵ月連続の増加	11.6	医薬品	-3,067
対アジア	15,991	5ヵ月連続の減少	-11.6	電算機類	-4,758
対中国(注4)	7,819	4ヵ月連続の減少	-13.4		-2,424
対ASEAN(注5)	4,652	2ヵ月連続の減少	-3.7		-1,762

●東京港 令和5年8月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	電算機類の部分品	273	4.6	4.9
主 要 品 目 2	自動車の部分品	270	14.7	4.8
主 要 品 目 3	プラスチック	253	-15.0	4.5

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	半導体等製造装置	208	-38.9	3.7	台湾
減 少 2 位	電気回路等の機器	150	-27.6	2.7	中国
減 少 3 位	農業用機械	91	-35.2	1.6	米国
増 加 1 位	自動車の部分品	270	14.7	4.8	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,356	3ヵ月ぶりに減少	-2.7	農業用機械
対E U(注3)	707	5ヵ月ぶりに減少	-0.4	有機化合物
対アジア	3,084	6ヵ月連続の減少	-9.5	電気回路等の機器
対中国(注4)	1,372	10ヵ月連続の減少	-10.5	
対ASEAN(注5)	957	2ヵ月連続の減少	-5.5	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	1,292	-5.0	10.0
主 要 品 目 2	電算機類	644	-16.9	5.0
主 要 品 目 3	肉類・同調製品	548	-12.5	4.2

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	IC	277	-53.0	2.1	台湾
減 少 2 位	電算機類	644	-16.9	5.0	中国
減 少 3 位	魚介類・同調製品	420	-22.4	3.3	米国
増 加 1 位	がん具類	305	12.8	2.4	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,200	3ヵ月連続の減少	-7.2	肉類・同調製品	157
対E U(注3)	1,570	3ヵ月連続の増加	9.0	アルコール飲料	-863
対アジア	9,033	3ヵ月連続の減少	-12.0	電算機類	-5,949
対中国(注4)	5,200	3ヵ月連続の減少	-11.6		-3,828
対ASEAN(注5)	2,527	2ヵ月連続の減少	-5.4		-1,569

●成田空港 令和5年8月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	607	-53.9	5.1
主 要 品 目 2	科学光学機器	587	-19.4	5.0
主 要 品 目 3	IC	567	5.8	4.8

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	半導体等製造装置	607	-53.9	5.1	米国
減 少 2 位	科学光学機器	587	-19.4	5.0	台湾
減 少 3 位	有機化合物	100	-48.6	0.9	ドイツ
増 加 1 位	医薬品	357	24.7	3.0	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,854	8カ月連続の減少	-18.2	半導体等製造装置
対E U(注3)	1,091	5カ月連続の減少	-2.5	有機化合物
対アジア	7,828	5カ月連続の減少	-10.2	半導体等製造装置
対中国(注4)	3,873	4カ月連続の減少	-1.1	
対ASEAN(注5)	1,835	8カ月連続の減少	-14.5	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	2,319	-14.4	15.9
主 要 品 目 2	IC	2,021	-8.2	13.8
主 要 品 目 3	通信機	1,351	-1.6	9.2

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	医薬品	2,319	-14.4	15.9	米国
減 少 2 位	半導体等製造装置	228	-59.7	1.6	米国
減 少 3 位	白金族の金属	695	-26.3	4.8	南アフリカ共和国
増 加 1 位	航空機類	395	395.4	2.7	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,131	2カ月連続の減少	-7.2	医薬品	-1,276
対E U(注3)	2,976	2カ月連続の増加	7.2	医薬品	-1,885
対アジア	6,382	6カ月連続の減少	-13.0	電算機類	1,447
対中国(注4)	2,400	6カ月連続の減少	-16.6		1,473
対ASEAN(注5)	1,811	5カ月連続の減少	-8.5		24

●羽田空港 令和5年8月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	183	74.0	50.4
主 要 品 目 2	医薬品	97	53.5	26.6
主 要 品 目 3	科学光学機器	20	192.9	5.6

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	再輸出品	183	74.0	50.4	中国
増 加 2 位	医薬品	97	53.5	26.6	スイス
増 加 3 位	科学光学機器	20	192.9	5.6	中国
減 少 1 位	コンデンサー	0	-97.3	0.0	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	90	7カ月連続の増加	7.6	再輸出品
対E U(注3)	19	2カ月連続の増加	20.6	科学光学機器
対アジア	187	29カ月連続の増加	49.6	再輸出品
対中国(注4)	114	30カ月連続の増加	67.9	
対ASEAN(注5)	54	3カ月ぶりに増加	20.4	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	科学光学機器	97	99.9	14.7
主 要 品 目 2	バッグ類	92	112.6	13.8
主 要 品 目 3	医薬品	72	124.1	10.8

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	バッグ類	92	112.6	13.8	イタリア
増 加 2 位	科学光学機器	97	99.9	14.7	アイルランド
増 加 3 位	医薬品	72	124.1	10.8	スペイン
減 少 1 位	航空機類	5	-16.6	0.8	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	91	6カ月連続の増加	107.3	原動機	-0
対E U(注3)	331	4カ月連続の増加	109.6	バッグ類	-311
対アジア	132	15カ月連続の増加	66.5	通信機	54
対中国(注4)	27	7カ月連続の増加	201.2		87
対ASEAN(注5)	99	15カ月連続の増加	58.9		-45

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)。

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)。

羽田空港(羽田税関支署)。

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。